

ちば産学官連携プラットフォーム

2023 年度学生実態調査報告書

1. 2023 年度学生実態調査概要

本調査「2023 年度ちば産学官連携プラットフォーム参画校学生実態調査」は、千葉市・市原市にキャンパスが所在する 12 大学・短期大学で構成される「ちば産学官連携プラットフォーム」の教育活動連携事業部会が、参画校全学年の在学学生を対象に行った、web アンケート調査である。詳細は以下の通りである。

【目的】

ちば産学官連携プラットフォームの各事業を効果的に推進させ、学生の実態に即した教育活動に結び付けるため。また、千葉市が進める、「千葉開府 900 年記念事業」に向けて、学生の意識調査のため。

【実施方法】

ちば産学官連携プラットフォーム参画校へ、Google フォームを活用した WEB アンケート調査の依頼文を送付。各大学で、依頼文に記載された、URL と QR コードを周知いただき、調査を実施。

【実施期間】

2023 年 4 月 3 日(月)～5 月 31 日(水)

(当初、5 月 15 日(月)を回答期限としていたが、回答率を上げるため、5 月末まで延長。)

【アンケート対象】

ちば産学官連携プラットフォームの在学学生(全学年)

【設問内容】

- ①産学官連携の教育プログラムを検討する上での学生の希望について
- ②投票経験や住民票異動の有無について
- ③地元就職の希望や就職活動への不安について
- ④単位互換や他校の学生との交流について
- ⑤「千葉開府 900 年記念事業」について 等

※「千葉開府 900 年記念事業」(問.16～20)については、千葉市都市アイデンティティ推進課より、希望する設問内容を伺い、設問に取り入れている。

【集計・分析】

ちば産学官連携プラットフォーム教育活動連携事業部会にて、集計・分析作業を行った。集計・分析作業は、個人が特定されない形で行い、所属校名も各校で何名回答いただけたかのみ確認し、集計データより除いて分析を行う。(所属校別の傾向を明らかにしていない。)